平成29年度　高津中学校　学校図書館教育全体計画

教育関係法規

○日本国憲法
○教育基本法
○学校教育法
○学習指導要領
など

学校教育目標

自ら学び、心身ともに健康でたくましく生きる人間性豊かな生徒の育成をめざす。

○生徒の実態
○保護者、地域の要請
○教師の願い

めざす生徒像

（１）よく学ぶ生徒
（自ら学び、自ら考え、ともに磨き合う生徒）
（２）思いやりのある生徒
（礼儀正しく、他への思いやりのある生徒）
（３）たくましい生徒
（目標をもち、最後までねばり強く取り組む生徒）

研究主題

互いを認め合い、ともに向上していこうとする生徒の育成

研究の重点

（１）互いに認め合う学び合い学習の推進
（２）人権や人権課題についての科学的認識を深め、人権感覚を培う授業の実践
（３）互いの違いに気付き、それらを受け入れる態度を育む系統的な交流活動
（４）人権意識を高める教職員研修の充実
（５）学校・家庭・地域・関係機関等が連携した教育活動の推進

学校図書館教育指導の重点目標

・読書活動を通して豊かな心を育てる。
・情報を集め、活用する学習を通して、自ら課題を解決し、自ら学ぶ力を育てる。

各学年の重点目標

１年生	２年生	３年生
・図書館の利用の仕方を知り、積極的に調べ学習をしようとする態度を育てる。 ・朝読書の習慣を身に付けさせる。	・学校図書館を活用し、効果的な調べ学習の仕方を身に付けさせる。 ・読書を通して、読書の幅を広げようとする態度を育てる。	・学校図書館を活用し、情報を活用することで、課題を解決し、自ら学ぶ力を育てる。 ・読書を通して視野を広くもち、考えを深めようとする態度を育てる。

読書活動

・「朝読書」の定着を通して、読書意欲の向上を図る。
・図書館オリエンテーションや文化祭でのステージ発表を通して、図書館を知り、親しむ。

地域・家庭との連携

・「図書館だより」や校長通信の発行により、学校図書館に関する情報を発信する。
・地域ボランティアによる読み語りを実施し、読書啓発活動を行う。
・公共図書館との連携を図る。

各教科

教科担任、司書教諭、学校司書が連携を図りながら、各教科の目標において、図書館を活用した授業を取り入れ、学力向上、情報活用能力の育成を図る。

国語	図書館オリエンテーションを実施。情報カードなどスキルの育成。辞典、図書、資料の利用。
社会	図書、資料の利用。図や表、新聞、メディアの利用。
数学	図書、資料の利用。統計資料、電子メディアなどの利用。
理科	図書、資料の利用。図鑑、表、図、絵、写真などの利用。
音楽	図書、資料の利用。図鑑、表、図、絵、写真などの利用。
美術	図書、資料の利用。図鑑、表、図、絵、写真などの利用。
技家	図書、資料の利用。電子メディア、著作権などの情報教育。
保体	図書、資料の利用。図鑑、表、図、絵、写真などの利用。
英語	辞典、図書、資料の利用。図鑑、表、図、絵、写真などの利用。

特別活動

・委員会による図書館利用の呼びかけを通し、読書意欲を高める。

図書の利用。

道徳

・様々な資料を活用し、豊かな心や互いに認め合う態度を育てる。

図書、資料、写真、図、絵などの利用。

総合的な学習の時間

・学校図書館の活用を通し、課題の解決に取り組む力や、調べたことを伝え合う力を育てる。

図書、資料、写真、図、図鑑などの利用。